

1 会議開催概要

(1) 概要

- 名 称： C40 気候変動東京会議
- 持続可能な低炭素都市に向けた適応策について -
- 会 期： 平成 20(2008)年 10 月 22 日 (水)～24 日(金)
- 会 場： 東京芸術劇場大ホール（豊島区西池袋 1－8－1）
東京都庁会議室（新宿区西新宿 2－8－1）ほか
- 参加者： C40 32 都市（東京を含む）
参加者 116 名（東京を含む）

■ 日 程 (概要)：

日	時	主 な 予 定	会 場
21 日(火)	18:00- 19:00-21:00	レジストレーション ウェルカム・レセプション	京王プラザホテル
22 日(水)	10:00-10:25 10:25-11:05 11:20-13:00	オープニング 基調講演 シンポジウム	東京芸術劇場大ホール
	15:00-18:15	セッション 1 「都市の気温上昇」 セッション 2 「水不足」	東京都庁会議室
23 日(木)	9:00-12:15	セッション 3 「洪水・自然災害」 セッション 4 「食糧問題」 セッション 5 「他の重要課題」	東京都庁会議室
	14:30-16:00	全体会議	東京都庁大会議場
	16:30-17:30	共同記者会見	東京都庁レセプションホール
	18:45-21:00	フェアウェル・レセプション	東京都庁展望室
24 日(金)	10:00-11:00	海の森視察・植樹	海の森
	13:00-15:00	関連施設視察	各視察場所

- 主 催： 東京都
C40（世界大都市気候先導グループ）
- 協 力： クリントン気候イニシアティブ
アジア大都市ネットワーク 21
- 協賛団体・企業： アジア生産性機構、株式会社長府製作所、本田技研工業株式会社、
（※ABC 順） 国際協力銀行 株式会社日本政策金融公庫、JICA 地球ひろば、
株式会社京セラソーラーコーポレーション、Live E! プロジェクト、
三菱地所株式会社、三井不動産株式会社、森ビル株式会社、
三洋ホームズ株式会社、シャープ株式会社、遮熱性舗装技術研究会、
保水性舗装技術研究会、東京商工会議所、東京ガス株式会社、
東京電力株式会社、株式会社東芝、矢崎総業株式会社

(2) プログラム

10月21日(火)

ウェルカム・レセプション等

(会場：京王プラザホテル)

時 間	行 事
18:00-	レジストレーション
19:00-21:00	ウェルカム・レセプション

10月22日(水)

基調講演・シンポジウム

(会場：東京芸術劇場大ホール)

時 間	行 事
10:00-10:25	オープニング ・石原慎太郎東京都知事 オープニング・スピーチ ・デビット・ミラーC40 議長 あいさつ
10:25-11:05	基調講演 ・テーマ:「気候変動が都市の将来に及ぼす影響」 ・講演者:マーティン・パリー博士(気候変動に関する政府間パネル(IPCC)適応作業部会前議長)
11:20-13:00	シンポジウム ・テーマ:「迫りくる気候変動の脅威と低炭素都市の実現に向けた適応策について」 ・コーディネーター: 末吉 竹二郎氏(国連環境計画金融イニシアチブ特別顧問) ・パネリスト: マーティン・パリー博士(基調講演者) ディジェンドラ・ラル・マリック博士(バングラデシュ高等研究センター) シンシア・ローゼンツヴァイク博士(NASAゴダード宇宙科学研究所上級研究員) 山本 良一博士(東京大学 生産技術研究所 教授)

セッション1 「都市の気温上昇に対する持続可能な適応策について」

(会場：東京都庁第二本庁舎 31 階会議室)

時 間	行 事
15:00-16:30	共同座長：東京都環境局長 有留武司 トロント市環境局長 ローソン・オーツ 【第1部：講演と先行事例の発表】 ○講演「大都市における都市気候変動とその緩和策-持続可能な都市環境に向けて」 (帝京大学 文学部教授 三上岳彦博士(首都大学東京名誉教授)) ○先行事例の発表 (1)ロンドン気候変動適応策戦略(ロンドン) ロンドン市環境局長 シャーリー・ロドリゲス (2)トロントの持続可能な建築物冷却を支援する新技術(トロント) トロント市環境局長 ローソン・オーツ (3)デリーにおける環境問題と対策(デリー) デリー準州環境局専門家 チェトナ・ハルジャイ (4)シカゴ気候変動行動計画-異常な高温への適応(シカゴ) オリヴァー・ワイマン社企業リスク担当共同出資者 クレイグ・ファリス (5)持続可能な都市(パリ・モビリティプラン)(パリ) パリ市副市長(持続可能な開発・環境・パリ気候計画担当) デニス・ボーパン (6)東京都の都市気温上昇に対する備え(東京) 東京都環境局環境政策担当部長 長谷川明
16:45-18:15	【第2部：ディスカッション】

セッション2 「気候変動による水不足・水質悪化への適応策について」

(会場：東京都庁第二本庁舎 31 階会議室)

時 間	行 事
15:00-16:30	座長：東京都水道局長 東岡創示 【第1部：先行事例の発表】 (1)東京都水道局における気候変動への取組(東京) 東京都水道局技監 尾崎勝 (2)気候の影響と適応策を組み入れた長期的な水供給と需要予測(シアトル) シアトル市公共事業局気候及び持続可能性担当部長 ポール・フレミング (3)持続可能な水供給への挑戦-統合的水資源管理-(シンガポール) シンガポール公益事業庁最適業務配置部次長 ユン・ジョー・チェ (4)気候変動と水供給：解決策としての下水の活用(ロサンゼルス) ロサンゼルス市副市長(エネルギー及び環境担当) ナンシー・サトリー (5)ソウルにおける雨水管理と雨水利用事例(ソウル) ソウル特別市水質管理政策部長 リー・ユン・パエ
16:45-18:15	【第2部：ディスカッション】 ①第1グループ：水の確保 (コーディネーター：東京都水道局長 東岡創示) ②第2グループ：下水処理水等の循環利用 (コーディネーター：東京都下水道局長 今里伸一郎)

10月23日(木)

セッション3「気候変動により危機が増大する洪水及び自然災害への適応策」

(会場：東京都庁第二本庁舎 31 階会議室)

時 間	行 事
9:00-10:30	共同座長：東京都建設局長 道家孝行 ロンドン市気候変動適応策及び水担当部長 アレックス・ニクソン 東京都危機管理監 島田幸太郎 【第1部：先行事例の発表】 ○先行事例の発表 (1)ロッテルダム気候変動対応ーロッテルダムにおける水と気候変動適応の取組ー(ロッテルダム) 「ロッテルダム気候対応」事業責任者 アルノー・モレナー (2)ロンドンにおける洪水リスクの管理(ロンドン) ロンドン市気候変動適応策及び水担当部長 アレックス・ニクソン (3)ニューヨーク市における気候変動適応タスクフォースによる適応に向けた取組(ニューヨーク) ニューヨーク市市長室(長期計画及び持続可能性)上級政策顧問 アダム・フリード (4)気候変動に伴い増加する洪水等の自然災害の脅威に対する適応策(ジャカルタ) ジャカルタ特別市開発局次長 サルウォ・ハンダヤニ (5)都市河川の洪水や高潮に対する取組や災害時における防災情報の伝達について(東京) 東京都建設局河川部長 廣木良司 ○専門家による先行事例へのコメント 中央大学 理工学部 教授 山田正博士
10:45-12:15	【第2部：ディスカッション】

セッション4「気候変動により影響を受ける食糧の問題」 (会場：東京都庁第二本庁舎 31 階会議室)

時 間	行 事
9:00-10:30	座長：NASAゴダード宇宙科学研究所上級研究員 シンシア・ローゼンツヴァイク博士 【第1部：講演と事例の発表】 ○講演「気候変動と都市の食糧問題」(シンシア・ローゼンツヴァイク博士) ○事例の発表 (1)トロントの都市農業の取組(トロント) トロント市環境局長 ローソン・オーツ (2)地球レベルの環境、食糧問題の根本解決を目指す植物戦略 首都大学東京 大学院 教授 小柴共一博士 (3)気候変動による食糧問題：イギリスの展開 インペリアル・カレッジ・ロンドン 食糧マーケティング名誉教授 デビッド・ヒューズ博士 (4)気候変動と食糧(メキシコシティ) メキシコ市環境局 気候変動担当副部長 ベアトリス・デル・バジェーカルデナス (5)フードリサイクルの取組(東京) 東京都環境局参事(スーパーエコタウン担当) 木村尊彦
10:45-12:15	【第2部：ディスカッション】

セッション5 「気候変動の適応策として検討すべき他の重要な課題」

(会場：東京都庁第二本庁舎 31 階会議室)

時 間	行 事
9:00-10:30	座長：ロンドン市環境局長 シャーリー・ロドリゲス 【第1部：事例の発表】 (1)都市における健康と気候変動 WHO神戸センター所長 ジェイコブ・クマレサン博士 (2)環境難民 バングラデシュ高等研究センター ディジェンドラ・ラル・マリック博士 (3)ビジネス・保険と適応策 Ceres(環境に責任を持つ経済のための連合)保険事業部長 シャルレーヌ・ロイリッヒ (4)緑の北京オリンピック(北京) 北京市環境保全局筆頭次長 ツァン・ツイドン
10:45-12:15	【第2部：ディスカッション】

全体会議・ほか

時 間	行 事
14:30-16:00	全体会議 (会場：東京都庁第一本庁舎5階大会議場) ・各セッションの座長・共同座長からの報告
16:30-17:30	共同記者会見 (会場：東京都庁第一本庁舎5階大会議場レセプションホール)
18:45-21:00	フェアウェル・レセプション (会場：東京都庁第一本庁舎 45 階南展望室)

10月24日(金)

視察

時 間	行 事
10:00-11:00	海の森の視察及び植樹

【セッション1の関連施設視察】

時 間	行 事
13:30-15:00	大手町・丸の内・有楽町地区再開発の視察

【セッション2の関連施設視察】

時 間	行 事
13:00-13:30	芝浦水再生センター(膜ろ過システムの実験プラント)の視察
14:00-15:00	水道局研修・開発センターの視察

【セッション3の関連施設視察】

時 間	行 事
13:30-15:00	神田川・環状七号線地下調節池の視察
15:30-16:30	東京都防災センターの視察 [オプション]

(3) 参加都市一覧

■ C40 気候変動東京会議に 32 都市（東京を含む）が参加

○ C40 会員都市（40 都市） 25 都市が出席

地域	国・地域	都市	出席
アジア	タイ	バンコク	○
	中国	北京	○
		上海	
	香港(中国)	香港	
	インド	デリー	○
		ムンバイ	
	バングラディッシュ	ダッカ	○
	ベトナム	ハノイ	
	トルコ	イスタンブール	
	インドネシア	ジャカルタ	○
北米	アメリカ	シカゴ	○
		ヒューストン	
		ロサンゼルス	○
		ニューヨーク	○
		フィラデルフィア	
	カナダ	トロント	○
中南米	コロンビア	ボゴタ	○
	アルゼンチン	ブエノスアイレス	○
	ベネズエラ	カラカス	
	ペルー	リマ	
	メキシコ	メキシコシティ	○
	ブラジル	リオデジャネイロ	○
		サンパウロ	○
ヨーロッパ	ギリシャ	アテネ	○
	ドイツ	ベルリン	
	イギリス	ロンドン	○
	スペイン	マドリッド	○
	ロシア	モスクワ	○
	フランス	パリ	○
	イタリア	ローマ	
オセアニア	ポーランド	ワルシャワ	○
アフリカ	オーストラリア	メルボルン	
		シドニー	
	エチオピア	アディスアベバ	○
	エジプト	カイロ	
	南アフリカ	ヨハネスブルグ	○
	ナイジェリア	ラゴス	○

○ C40 提携都市（15 都市） 6 都市が出席

地域	国・地域	都市	出席
アジア	韓国	昌原	○
	日本	横浜	○
北米	アメリカ	オースチン	
		ニューオーリンズ	
		ポートランド	
		ソルトレイクシティ	
		サンフランシスコ	
		シアトル	○
中南米	ブラジル	クリチバ	○
ヨーロッパ	オランダ	アムステルダム	
		ロッテルダム	○
	スペイン	バルセロナ	
	デンマーク	コペンハーゲン	○
	スウェーデン	ストックホルム	
	ドイツ	ハイデルベルグ	

※C40提携都市とは、先進的な事例を有するなど C40を支援し、ともに気候変動対策に取り組む都市

○ アジア大都市ネットワーク 21 (ANMC21)
会員都市（5 都市） 1 都市が出席

※C40 会員都市を除く

地域	国・地域	都市	出席
アジア	マレーシア	クアラルンプール	
	フィリピン	マニラ	
	シンガポール	シンガポール	○
	台湾	台北	
	ミャンマー	ヤンゴン	